

2019年7月2日

福島県知事 殿
避難地域復興課 殿
県民健康調査課 殿
生活拠点課 殿

被曝と帰還の強制に反対する署名運動
連絡先:ふくしま共同診療所
〒960-8068 福島市太田町20-7
申し入れ代表 布施 幸彦

私たちは、福島原発事故により福島県民が被った被害を覆い隠し、責任を県民に押しつける国と東電に対し、県としてあくまでも責任追及を行うことを求め、「被曝と帰還の強制反対署名」1万筆(提出累計5万7千筆)を添え、以下申し入れます。県民の声に真摯に向き合う誠実な対応と下記の要求事項への文書での回答を求めます。

記

1 県民健康調査と甲状腺検査について

・4月8日の第34回県民健康調査検討委員会で、小児甲状腺がんないし疑いが212人、手術を受けてがんと確定した人が180人と発表されました。福島県が実施している「甲状腺検査サポート事業」において、2017年3月までに県から医療費の補助を受けた233人全員が甲状腺がんと診断されたと県議会で答弁がなされましたが、その後県民健康調査課長が答弁を撤回しました。このような重要なデータ管理をなおざりにすることは許されません。甲状腺検査で、甲状腺がん及び悪性疑いとされた市町村別の人数と個々の症例について明らかにされないまま被ばくの影響はないと結論づけることは納得できません。

検査結果の情報を開示するよう県立医大へ指示することを求めます。これまで経過観察とされた子どもたちのデータを公表し、その評価および今後の治療方針について外部の知見も取り入れて早急に対処することこそが求められています。

・2016年の県議会9月定例会において、「甲状腺検査の維持を求める」請願が全会一致で採択されています。一方、県内の地方紙やテレビなどでは「甲状腺検査のデメリット」が強調され、検査を受けない方向へ誘導しているように見受けられます。検査の縮小に向かうことが決してないように県として監督することを求めます。

・私たちは大人の甲状腺がんも多発しているのではないかと危惧しています。大人の甲状腺がんの人数を把握し公表してください。

大人への甲状腺検査と、2013年以降に生まれた子どもたちについても同様に検査が必要と考えます。早急に計画をたてるよう求めます。

・県民健康調査検討委員会では、これまで記者会見での質問を報道機関の記者にしか認めていませんが、県民が直接質問できる体制を求めます。

2 住宅支援の打ち切りに関して

避難者への住宅支援打ち切りに対して多くの裁判が行われています。県民保護の観点に照らして、支援再開を求めます。また福島県として現状を把握しているのか、おたずねします。

- 住宅支援打ち切りによって、戻ってこられた世帯数(人数)を教えてください。
- 支援打ち切り後も引き続き避難生活を続けている世帯数(人数)を教えてください。
- 支援打ち切り後も戻らない、あるいは戻れない世帯のそれぞれの理由を教えてください。

3. 2020年3月のJR東日本の常磐線全線開通について

そもそも帰還困難とされた高線量地帯に鉄道を開通させ、乗客、乗務員に無用な被曝を強いる必要はないと考えます。また、列車の脱線や停電などの事故が発生した際に、乗客・乗務員に被曝させないで安全に避難させる救援体制をどう確保しているのでしょうか。事故等が生じた場合の救援体制をJR東日本と相談し、計画を作成しているのか教えてください。

もしもその体制がとれないなら、乗客・乗務員の安全を鑑みて、常磐線全線開通に県として反対すべきではないでしょうか。

4 放射線副読本についておたずねします

•滋賀県の野州市教育委員会は、「放射線の安全性が強調されている」とし、この本を回収しました。「福島県が実施している検査結果によれば、全員が健康に影響を及ぼす数値ではなかった」との記載について、いまだに検討委員会では、検討を続けている最中であり、内容に疑義があることは明白となっています。

- 福島県としての、この副読本についての見解を求めます。
- 放射線副読本に問題ありとして、「回収」を決定した自治体があることを、県教育委員会は掌握していたのでしょうか。
- 放射線副読本について県(教育委員会)は推奨しているのか、また放射線副読本を県教育委員会はすでに積極的に使用しているのか、おしえてください。
- 各課はこの本の存在を知っていたのでしょうか。
- 県民の健康を司る県民健康調査課として、この本をどのように評価されますか。

5 第二原発の周辺に中性子線の放射線量測定装置を設置するとの報道について

•中性子が発生するのは、再臨界した場合であると考えます。設置理由について県民に説明を求めます。

再臨界が起きた場合の避難計画等について策定されているのか、また県民に説明がされているのか教えてください。

以上